

各市町素材集



1	先人の伝記		261
2	自 然		264
3	伝統と文化		268
4	ス ポ ー ツ		276
5	そ の 他		278



平成22年度 各市町素材集（※各市町からの提供資料）

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
1	先人の伝記	大林 源蔵	広地区の大新開の開拓工事に尽力した人物である。現在、広地区の4年生は、社会科の「地域の発展に尽くした人々」で学習している。	「働くことの大切さ」 「郷土愛」	小(中)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料 社会科資料
2		藤井 清水	呉市出身の作曲家である。「呉市歌」「昭和西小校歌」など1900曲もの曲を作曲している。	「愛校心」 「郷土愛」	小(高)	音楽科 総合的な学習の時間	郷土資料(昭和公民館－藤井清水資料室) 地域の関係者(インタビュー)
3		小松 蓮真	1950年代、吉名の馬鈴薯は生産日本一となった。これは吉名馬鈴薯出荷組合長であった小松蓮真の様々な工夫や努力の成果であったと言われている。その生き方から新しい考え方や方法を工夫する創造的な態度を育てることができる。	「創意工夫」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
4		渡橋 俊五郎	誤って国有とされた仁賀町の土地を仁賀町に取りもどすために尽力した人物である。校庭の一角に銅像があり、児童も名前はよく知っている。	「郷土愛」	小(中) 小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー) 校内銅像・資料
5		三村 剛昂	広島原発で消失した理論物理学研究所を、地元の竹原で再興した。研究を続ける熱意と被爆者として平和を訴える生き方から学ぶことができる。	「理想の実現」	中学	社会科	郷土資料 新聞記事
6		賀茂川の瀬替工事	江戸時代、塩田作りに営む人々のために、賀茂川の流れを替えるという大工事を行うことで、地域のくらしをよくしたいという思いを考えることを通して、進んで郷土を愛する心情を育てることができる。	「郷土愛」	全	社会科 総合的な学習の時間	スライド 郷土資料
7		沖田 嘉市	東広島市の地域資料にも登場する住民によく知られた先人である。水不足に悩む人々のために隧道をつくり地域に大きな貢献を果たした。	「郷土愛」 「不撓不屈」	小(中) 小(高)	社会科 総合的な学習の時間	一般書籍 郷土資料
8		山田 英三	東広島市高屋町の道路の整備、医療施設、学校の建設のために尽力し、高屋西小学校の敷地内に大きな碑が残されている。	「郷土愛」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料(高屋西小学校発行)
9		鰐光(あいみつ)	県北出身の画家あいみつ。独特な画風を追い求め前衛的作品を書く。晩年、3つの自画像を残し、現在でも町内で自画像コンクールが行われる。戦争という時代に翻弄されながら、自分の絵画を追究する姿から困難にくじけない生き方を学ぶことができる。	「不撓不屈」「夢の実現・努力」 「強い意志」	小(高) 中学	図画工作科	書籍 地域の関係者(インタビュー)
10		榊井光次郎	宮内出身の榊井光次郎が努力をし、イチジクの新種を日本全国に広めていった話。	「努力」「希望」「不撓不屈」	小(中)	総合的な学習の時間	社会科地域素材集 一般図書
11		山口 宝一	宮内出身で海外で事業に成功し、宮内のため母校のために奉仕的精神をもって善意を注いでくれた方の話。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	関係者への聞き取り 宮内小学校誌
12		榊かけ神社 (大島庄左衛門親子)	不正を正すために立ち上がって亡くなった親子を祭った神社である。	「正義」	小(高)	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
13		小林 千古	地御前出身の洋画家である。アメリカ・ヨーロッパに渡り、絵の修業を積み数々の賞を受賞する。代表作に「誘惑」「パッション」「カウニ像」などがある。	「強い意志」 「あきらめずに努力」	小(高)	総合的な学習の時間	地御前小オベレッタ 小林千古石碑(銅版) まんが廿日市の歴史
14		誓真	宮島彫りや宮島杓子を考案するとともに、海に囲まれた宮島に井戸をつくった宮島の恩人である。	「郷土の伝統と文化」「強い意志」	全	総合的な学習の時間	郷土資料
15		京都大学研究班	現在、宮浜温泉がある一帯は、第二次世界大戦中、病院施設があったところである。ここに京都大学研究班が、原爆の調査のために訪れていた。そこを枕崎台風が襲い、入院患者や研究班の人々が犠牲になった。現在、そこに慰霊碑が建てられている。	「先人への感謝」「感謝と報恩」 「奉仕の精神」	中学	総合的な学習の時間	大野町誌インターネット

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
16	先人の伝記	ヨーグルト誕生	大野にあるチチヤスにおける日本初の「ヨーグルト」誕生にまつわる物語である。	「理想の実現」「強い意志」 「不撓不屈」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	会社資料
17		瀬越 憲作	江田島市能美町出身の囲碁棋士である。世界に囲碁を広めることを理想とし、尽力する。「一以貫之」という書が、江田島市立高田小学校に贈られている。	「強い意志」「理想の実現」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク 郷土資料
18		瀬尾 弘吉	江田島市大柿町出身の元衆議院議長である。大柿町の瀬尾記念文庫には、寄贈書や関係写真等が展示されている。	「強い意志」「理想の実現」 「郷土愛」	小(高) 中学	社会科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク 郷土資料
19		六角 紫水	江田島市大柿町出身の漆芸家である。その業績は、わが国漆芸の伝統技法の研究と継承、芸術性の向上や近代化、文化財保護や学術研究など多岐にわたる。	「勤勉・努力」 「理想の実現」	小(高) 中学	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料 情報通信ネットワーク
20		郷土の作曲家 坊田かずま	校区出身の童謡作曲家坊田かずまを取り上げた資料である。かずまの作曲に対するあふれる思いを中心に読み物資料にした。かずまの郷土への思いを理解することで、自分たちの住む熊野町を大切にしていこうとする心情を養いたいと取り組んだ。	「郷土愛」	小(中) 小(高) 中学	総合的な学習の時間 坊田かずまコンサート	資料(坊田かずまの会)
21		林 政治	坂町出身で、日本の彫刻家である。1982年(昭和57年)第14回日展特選(彫刻)を受賞する。坂町内の小・中学校及び公共施設に作品が展示されている。	「強い意志」「郷土愛」	小(高) 中学	図画工作科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
22		山頭火	大崎上島に3回訪れ俳句を残している山頭火の生き方を知り、ひとつのことに打ち込むことの大切さを学ぶ。	「不撓不屈」	全	国語科	郷土資料 一般書籍
23		直兵衛の首切りもち	大崎上島町に伝わる民話。江戸時代、飢饉で苦しむ村人を、自らの命を犠牲にして助けた直兵衛。彼の生き方について考えることを通して、郷土愛を育み、郷土のために貢献しようとする心情を培う。	「郷土愛」	小(高) 中学	社会科	郷土史家(インタビュー) 郷土資料
24		入相新開の努力	坂田直三郎が郷土を豊かにするために海を干拓し、水田にして米の収穫を増やそうとした。	「創意工夫」「努力」「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	郷土資料 郷土史家(インタビュー)
25		咽声忠左衛門	江戸時代、八千代町土師村において、地域のために用水路工事を一人始めた忠左衛門。庄屋の工事中止命令に従わないことで捕らえられるが、罪人として、手枷(かせ)、足枷、首枷まで付けられても、それでも意志を曲げず工事を続け地域の用水を作りあげた。	「不撓不屈」「郷土愛」	小(中) 小(高)	社会科 総合的な学習の時間	土師民俗資料館 郷土資料
26		高橋 浩之	コシヒカリの生みの親である高橋浩之さんは高宮町川根の出身である。おいしい米を求め改良を重ねていった先人の努力の結晶は、今や全国的に有名な米のブランドになっている。地元出身者なので、児童の興味も引きやすい。	「創意工夫」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料 粉川宏『コシヒカリを創った男』1990年 新潮社
27		上殿上水路	1930年頃の上殿地域は水路がないため稲作ができず、多くの家庭では麻や桑を育てて生計を立てていた。しかし、経済構造の変化により、こういった農作物を育てるのでは生活が成り立たなくなっていく。そんな中、山根 薫さんが村長になり、山根さんを中心に上水路建設工事が始まった。米をつくることで生活が豊かになるという希望をもち、子どもから大人まで、村の多くの人々がこの工事に携わっていったという実話である。	「郷土愛」	中学	特別活動(清掃ボランティア活動)	郷土資料(水路の水はこんこんと) 関係者への聞き取り
28		辺森の人々	辺森集落が消滅した。かつてのお宮や集会所が荒地の中にもその跡を残している。独自の文化を持っていた。そこに住んでいた人々の話を聞くことができる。	「郷土愛」	小(高)	社会科	関係者への聞き取り
29		やまゆり訪問	今から60年前、上殿小学校の子ども達が地域にあるササユリを広島赤十字病院の患者さんへ送ったのをきっかけに「やまゆり訪問」が始まる。ササユリを育て贈るだけの活動ではなく、患者さんとの交流や地域・保護者の方と一緒に活動を通して、生命の尊さと平和の大切さを感じ取ることができる活動である。	「恒久平和」	小(中) 小(高)	国語科 総合的な学習の時間	雑誌(学研 読み物6年の特集下) 関係者への聞き取り

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
30	先人の伝記	はらみちを	詩画家。兵庫県出身。7歳のころ母の実家のある大朝地区に移り住む。脳性小児麻痺のため、母に背負われて学校に通った。その後、母をテーマとした詩画の世界を作り上げていく。	「家族愛」	小(高)	国語科 図画工作科	一般書籍 本人(インタビュー)
31		阿部 静雄	大和町、阿部農園の阿部静雄(故人)は、昭和52年、桃の品種開発を行い「阿部白桃」の開発に成功した。大きくて果肉が堅く、煮崩れしにくいのが特徴である。	「理想の実現」「強い意志」「郷土愛」「不撓不屈」「創意工夫」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
32		清水 南山	幸崎町出身の日本で名高い彫金家である。日本彫金会会長などを務め、彫金界に偉大な貢献をした。「梅花図鍍金印櫃」は代表的な作品である。	「理想の実現」「強い意志」「不撓不屈」「創意工夫」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
33		古川 喬雄	大和町出身で、真空パックの研究を行い、国産初の真空包装機を誕生させた。その後、世界一の高速高性能のロータリー真空包装機の開発に成功するなど、常に技術開発に取り組んだ。	「理想の実現」「強い意志」「郷土愛」「不撓不屈」「創意工夫」	小(中) 小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
34		定屋和尚	江戸時代の終わり頃、沼田川に初めて橋を架けた僧侶である。満目和尚の意志を継いで、橋を建設したが、洪水で流された。再び橋を架け、業績をたたえ「定屋橋」と命名された。堤防道には「定屋和尚架橋之碑」がある。現在は6度目の橋。	「理想の実現」「強い意志」「郷土愛」「不撓不屈」「尊敬感謝」	小(中) 小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
35		小林 和作	尾道市名誉市民、画家である。46歳の時尾道に移り住み、以後40年間尾道にあって創作活動続ける一方、地方美術界において指導的役割を果たす。また文化の振興にも意を注ぎ、物心両面から援助した。	「理想の実現」	中学	総合的な学習の時間	書籍(手記)
36		念西上人	農民の水争いや日照りで困っている様子を見て、地元の為に用水路を造ろうと決心し、9年間もの間努力や工夫を重ね5か村用水を完成させた。	「郷土愛」	小(高)	社会科	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
37		福塩線開通	福塩線の開通に力を尽くした7人の有志。開通に喜ぶ地域の人たちの姿があった。	「郷土愛」	小(中)	社会科	上下町史 わたしたちの府中市
38		大妻コタカ	世羅郡甲山町(現世羅町)出身で、女子教育界草分け。大妻学院(現大妻中学高等学校、大妻女子大学)創立者。生涯にわたり、女子教育に尽くした。	「強い意志」「理想の実現」「郷土愛」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	一般書籍 地域の関係者(インタビュー)
39		服部 孝宏	世羅町出身の陸上(長距離、マラソン)ランナー。世羅高校出身。1997年世界陸上アテネ大会マラソンに日本代表として出場。2000年交通事故にあい28歳の若さで夭折。	「強い意志」「友情」「感謝」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
40		桑木の水路	田へ引く水を確保するために、田淵嘉兵衛を中心に地域の人の手で用水路を作った。	「郷土愛」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
41		亀石・平忠地区大水害	昭和10年、局地的大雨による大洪水がこの両地域に発生した。この両地域の復興をめざし、地域の人たちが奔走した。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 三和郷土史研究会報
42		草木大溝堤	水の少なかった地域に川の水を引き、耕地面積を広げるために、溝を掘り、岩山を削りぬいた農民達の努力により作られた。	「郷土愛」	小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
43		小用池(ため池)	戦争中、大干ばつのため、県北の各地でため池がつくられた。庄原市小用町(旧高南小学校区)にも、大変な苦労の末、小用新池ができ、地域の農業に欠かせないため池となっている。	「努力」 「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
44		アイガモ農法	粟田地域で初めてアイガモ農法を取り入れた藤本さんは、「明るく楽しい農業」をモットーに、この農法を地域に広めるために日々取り組み、地域の発展のために活躍している。	「夢・希望」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報(新聞・写真・DVD)
45		朽木のおじいちゃん (朽木順作 翁)	東城町出身で、石炭輸送の会社を設立し一代で大成功を取めた。「郷土に役立つことをしたい、大衆の喜ぶことをしたい」と考え、東城小学校の近代的な校舎や橋の建築費用を寄付した。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	郷土資料「五品嶽」 卒業制作

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
46	先人の伝記	井伏 鱒二	加茂町ゆかりの文学者。「黒い雨」など、多数の有名な作品を世に送り出している。	「郷土愛」「生命尊重」	小(高)	国語科	資料(ふくやま文学館)
47		葛原しげる	「夕日」など、日本の自然の美しさを表現した歌を数多く残している。神辺町出身の童謡作家である。	「郷土愛」「自然愛」	小(高)	音楽科	資料(神辺町観光協会)
48		木下 夕爾	備後地方における多くの学校の校歌を作詞している。	「愛校心」	小(高)	国語科	資料(ふくやま文学館)
49		峠 三吉	原爆症に苦しみながらも、朝鮮戦争で原爆使用が示唆されると、療養所で「原爆詩集」を書いた。	「正義、公正・公平」	小(中)	総合的な学習の時間	インターネット 一般書籍
50		松田重治郎	広島市に原爆が投下されたとき、府中の東洋工業を県庁業務やNHK放送局業務に提供・協力するという決断をした。	「郷土愛」「先人への尊敬」	中学	総合的な学習の時間	インターネット
51		千田 貞暁	広島の県令(県知事)。着任早々市内を巡視した千田は、インフラ整備の遅れのために方々で物資が渋滞し、それが原因で経済活動が停滞していることに驚き、宇品築港を決意した。	「先人への尊敬」「強い意志」	小(高)	社会科	「わたしたちの広島市」(広島市社会科副読本)
1	自然	カンムリウミスズメ	倉橋の海域に生息している海鳥である。世界的にみても保護上優先度が高い、絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。	「自然愛」「郷土愛」	中学	理科、総合的な学習の時間、国語科、社会科	日本野鳥の会月刊誌等 地域の関係者(インタビュー)
2		カブトガニの住む海	2億年前からほとんど姿を変えないカブトガニは「生きている化石」と呼ばれ、今では絶滅の恐れもある貴重な生き物である。そんなカブトガニが住む吉名の海について知り、いつまでも豊かな自然を守っていこうとする態度を育てる。	「自然愛護」「郷土愛」「集団の一員としての自覚」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
3		鯛の飼育・放流	電源開発竹原火力発電所の協力を得て、鯛の稚魚を飼育し海に放流している。	「自然愛護」「生命尊重」	小(高)	総合的な学習の時間	一般書籍 地域の関係者(インタビュー)
4		ハチの干潟	様々な生き物が生息するハチの干潟を守り続けてきた活動を知ることを通して、自然を守るためにできることはないかを考えることができる。	「自然愛護」「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	関係者への聞き取り テレビ番組・新聞記事
5		栗谷みどりの少年団	栗谷みどりの少年団では、毎年春に巣箱をかけ、夏に撤去作業を行う。その巣箱撤去作業の際につけられていた巣箱の傷について考えることを通して、生命を大切にしようとする心情を深める。また、毎年の巣箱に入った鳥の形跡から、自然愛護の心情を育てる。	「生命尊重」「公德心」	小(中) 小(高)	特別活動(学級活動) 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
6		玖島川の生き物	地域を流れる玖島川にはいろいろな生き物が生息している。特に、きれいな水質の川にし、か棲めない蛇トンボなども生息している。川に親しみ、自然を大切にすることを育てる。	「自然愛護」「郷土愛」	小学	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
7		三倉岳	地域の国立公園三倉岳は多くの登山者やキャンパーが利用している。また、四季の移り変わりをいつも感じさせてくれる三倉岳は郷土の誇りである。	「自然愛護」「郷土愛」	小(高)	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 観光パンフレット
8		森の活用	地域の森の荒廃を憂い、下刈りなどを行い森の再生と活用を目指し作業をしている方々の郷土に対する思いを知る。	「郷土愛」「自然愛護」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
9		ホテルの里	新幹線の高架が走る板城の地域に生息するホテル。この豊かな自然を守るために活動している人々がいる。	「自然愛護」「郷土愛」	全	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
10			高宮町川根地域には、清流が残り、ホテルがたくさん生息している。ホテルを保護するために、河岸工事にもホテルが住める工夫をしている。また、地域の方が自然を守るためにホテル祭りも催している。	「自然愛」「郷土愛」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
11	自然	ホテル (岡田 一城)	絶滅しかけた源氏ホテルの養殖を手がけ「ホテルの保育所」をつくりホテルを守ると同時に地元の子ども達や地域へ活動を広げている。	「自然愛護」	小(高)	総合的な学習の時間	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
12		鯖浜	廿日市市阿品にある「鯖浜」という地名は、毎年春になると鯖がこの浜にたくさんやってきたことから付けられた。月日がたち人々の生活も変化し、様子も変わってきた。	「自然愛護」「郷土愛」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
13		ケヤキの木	学校ができた記念に植えられたケヤキの木と木蓮が何年か後に枯れそうになり、その木を助けるために5年生が立ち上がった。	「勤労奉仕」「敬愛」	小(中)	特別活動 総合的な学習の時間	学校関係者への聞き取り
14		わさび	きれいな水が流れ、涼しい所を好む植物。吉和の特産品になっている。	「自然愛護」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
15		ビオトープ くるりん村	地域の人々の熱意によって校庭に設置された大規模なビオトープで全国的にも高い評価を得ている。140種類もの生物が確認されており児童も折にふれ観察に訪れている。	「自然愛護」「郷土愛」 「理想の実現」「愛校心」	全	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 観察
16		モリアオガエル	天然記念物に指定されている。原の中では自然にその姿が見られる。モリアオガエルを大切に思い守るために環境を整えている人が原にはいる。	「生命尊重」「自然愛護」「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
17		ベニマンサク	大野自然観察の森にある天然記念物である。	「自然愛護」	小(中)	理科	地域の関係者(インタビュー)
18		大銀杏の木	地御前小学校の校内には、天然記念物の銀杏の木がある。四季折々で様々な変化があり、地域の人の心を和ませている。	「自然のすばらしさに感動する」 「植物を大切にする」	小(中) 小(高)	理科	地域の関係者(インタビュー) 地御前小銀杏下の看板
19			友和小学校の校庭にある大きな銀杏の木。児童自身も友和小学校の自慢だと感じている木。	「自然愛護」 「美しいものに対する畏敬の念」	小学	理科	地域の関係者(インタビュー) 観察
20			光教坊の庭にたたずむ大きな銀杏の木にまつわるエピソード。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー)
21			筒賀の大銀杏は樹高は49m、周囲8.2mの巨木で、広島県の天然記念物にも選ばれている。観光客も多く訪れ、筒賀の観光スポットになっている。子どもたちにとっても親しみのある大木である。この大銀杏は推定樹齢1100年を超えている。大銀杏が生きてきた歴史と人間の文明を対比することで自然の偉大さを感じ、自然を守ろうとする態度を養うことができる。	「自然への畏敬の念」	中学	理科	関係者への聞き取り
22		地御前海岸	辺り一帯の中で唯一砂浜が残されている海岸である。管弦祭の際、御座船がつく場所でありまた、カキの養殖をしている場所でもある。地域の人たちで昔のままの状態を大切に残している。	「自然愛護」「郷土愛」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	地御前神社神主、地御前漁協組合(インタビュー)
23		長ナス栽培 (栽培農家)	昭和49年(1974)に、本格的な栽培が始まり、その後「ふるさと一品運動」のひとつとして生産を強化した。柔らかい肉質で人気が出て、県内でも有数の産地として知られるようになった。栽培農家の方はいいものを作ろうと、創意工夫しながら栽培している。	「不撓不屈、希望、勇気」「創意工夫」「自然愛護」「勤労・奉仕」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間 社会科	栽培農家、JA(インタビュー)
24		ミヤジマトンボ	宮島だけに生息しているきわめて貴重なミヤジマトンボの生態とその保護に関わっている人々の思いを知る。	「自然愛護」「郷土愛」	全	理科 特別活動	一般書籍 郷土資料
25		鹿	宮島に生息している鹿は、宮島のシンボルとして扱われている。	「自然愛護」	小学	理科 特別活動	一般書籍 郷土資料

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
26	自然	太田川源流の森	広島市民100万人の生活の源である太田川の源流が吉和地域にある。吉和地域の豊かな自然は、吉和だけでなく、多くの人々の生活を支えている。	「自然愛護」	中学	総合的な学習の時間	パンフレット、ホームページ (広島市水道局)
27		つゆ太郎さんの水	校内には原地区の人々に親しまれているつゆ太郎さんの水がある。1年中水がかけられることがない。これらは行政や地域の人々の努力によって保全されている。	「自然に対する畏敬の念」 「環境保全の大切さ」	中学	理科 社会科	インターネット
28		アカテガニ	海岸や川辺の岩場、土手、石垣などに多く生息し、なじみのあるカニである。7～8月の大潮(満月か新月)の夜、満潮の時間に合わせてメスが海岸に集合し、産卵する。	「動植物愛護」 「生命の尊重」	小(低)	生活科	資料(さとうみ科学館) 情報通信ネットワーク
29		三高の海	三高小学校の5年生に漁体験・市場体験をさせていた地域の漁師、市瀬さん。漁師の仕事に誇りをもたせたいという思いからである。郷土を愛し、子どもを愛し、仕事を愛した生き方にふれ、尊敬と感謝の気持ちを地域の方にはもっている。	「自然愛」「郷土愛」 「尊敬・感謝」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
30		呉娑々宇山	府中町の北東にそびえる海拔682.2mの山。山頂から広島方面の展望はJRのマイクロウェーブに遮られるものの、北西方面は県内の最高峰恐羅漢山をはじめとする芸北の峰々を遠く望むことができ、麓にはハイキングコースとしての水分峡(水分峡森林公園)がある。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
31		みくまり峡	府中町の北東部に位置する自然の渓谷。草摺の滝は、水が幾重にも重なり合って落ちるさまが武士のよるいの「草摺」に似ていることから名づけられた。展望台からは広島湾まで一望できる。	「自然愛」「環境保全」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
32		三迫川・瀬野川	地域を流れる川の環境を守るために取り組んでいる広島環境サポーターネットワーク河川部会の人たちの努力。	「自然愛護」「郷土愛」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間 理科	地域の関係者(インタビュー) 自分たちの体験
33		みかん (みかんの改良)	大崎上島は昔からみかんの名産地として有名であった。しかし現在停滞している。中原農園の中原さんは、みかん大崎上島を復活させようと新しい品種を開発したり、障害のある方もみかん狩りを楽しめる品種の木を考えたりしている。	「創意工夫」「努力」「郷土愛」	小(中) 小(高)	社会科 総合的な学習の時間	中原農園中原さん(インタビュー)
34		甘藷の生態	大崎上島の沖合いに生えている甘藷は水質のきれいな海にしか育たない。商船高等専門学校清田(せいだ)先生と学生たちの甘藷を守る活動について知り、自分たちの郷土の自然の素晴らしさを感じ、郷土を愛する心情を培う。	「郷土愛」「自然愛護」	全	理科 総合的な学習の時間	商船清田先生(インタビュー)
35		神峰山 (神峰山を守る会)	瀬戸内海最高の多島美を誇り、大崎上島の象徴である神峰山。山頂から見える中国・四国地方の山々。「神峰山を守る会」を立ち上げ、登山道のゴミ拾いや整備をボランティアでしている浜田電器店浜田さんのお話。	「郷土愛」「自然愛護」	全	理科 社会科 総合的な学習の時間	浜田さん(インタビュー) 現地調査 資料館
36		ブルーベリー農園	大崎上島の自然に合わせてブルーベリー農園を始めた神峰園横本さんのお話。全国的に有名になり、大崎上島の特産物になっている。	「郷土愛」「自然愛護」	全	理科	横本さん(インタビュー)
37		千貫水	「値千貫にも換え難し」。毛利元就にも勧めた名水「千貫水」。この歴史深い名水をもう一度見直そうと、地元の有志により、藪に覆われていた水場や進入路を整備し、「名水の復活」がなされた。甲田町の活性化にも役立っている。	「郷土愛」	小(中)	社会科 総合的な学習の時間	本人、地域関係者(インタビュー)
38		甲田のなし (向田光明)	なしは甲田町の特産品である。気候風土に合わせ、工夫を重ねておいしく大きななし作りをめざしている向田光明さん。その生き方から、目標を持って生きることの素晴らしさを感じることができる。	「勤勉努力」	小(中)	総合的な学習の時間	本人(インタビュー)
39		棚田	八千代町本郷地区に存在する棚田。その地域の住民の平均年齢78歳。棚田保存のために八千代中学校の田楽が花田植えをすることになった。棚田の美しさ、素晴らしい機能から郷土を見つめることができる。(本郷棚田)	「自然愛護」「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
40			井仁の棚田は1999年に「日本の棚田百選」の1つとして選定された。これは維持・保全にあたっている地域の人々の努力が評価されてのことである。井仁の地域の方々が棚田とともに生活することの喜びや苦労などを生徒が感じることで、自然と共生しようとする態度、地域を守っていくという態度を育てることができる。(井仁の棚田)	「郷土愛」	中学	特別活動(田植え、稲刈り)	関係者への聞き取り

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
41	自然	水仙の里作り	地域をあげて地域づくりに取り組む振興会の思いを受け止めたい。	「郷土愛」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
42		豊平の水 (高橋邦弘)	「そば打ちの神様」と称される職人。「そばの聖地」といわれる豊平地区に環境と水を求め、東京・山梨を経てたどり着き店を開いている。	「郷土愛」「夢の実現」 「強い意志」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	一般書籍 本人(インタビュー)
43		天狗シデ	天狗シデはイヌシデの一変種であり、自生しているのは、この場所。だけである。地元住民が「天狗シデを守る会」をつくり保存活動をしている。	「自然愛護」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」	中学	総合的な学習の時間 理科	情報通信ネットワーク 地域の団体(インタビュー)
44		雲月山	芸北地域にある雲月山は、毎年、春になると大草原の景観保持とそこに生息する動植物を守るために多くのボランティアが参加して山焼きを行う。	「自然愛護」	小(低)	総合的な学習の時間 理科 生活科	一般書籍 地域の団体・芸北高原の自然館学芸員(インタビュー)
45		オオサンショウウオ	河川改修をきっかけに始まったオオサンショウウオの保護活動。現在では「ミチヤンS村の会」を結成し、活動が続いている。	「動物愛護」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」	小(低)	総合的な学習の時間 理科 生活科	一般書籍 地域の関係者(インタビュー)
46		エヒメアヤメ	沼田西に自生し、昭和10年、国の天然記念物に指定された。地元の保存会が中心になって、自生地の下刈りなどを行い、保存に努めている。	「自然愛護」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」「敬虔」「社会への奉仕」	全	理科 特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
47		久井の岩海	昭和39年、国に天然記念物として指定された。ゆるい谷に沿って1mから7mの巨岩が広がり、不思議な景観を作り出している。	「自然愛護」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」「敬虔」	全	理科 特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
48		ナメクジウオ	幸崎町沖の有竜島はナメクジウオの生息地であり、愛知県蒲郡市大島と共に、日本ではこの2ヶ所で国の天然記念物として指定されている。環境悪化により絶滅が危惧されている。	「自然愛護」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」「敬虔」「生命の尊重」	全	理科 特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
49		オオムラサキの里	1980年に僧殿町で「国蝶オオムラサキ」が発見されて以来、「国蝶オオムラサキを守る会」がつけられ活動している。	「自然愛護」	全	理科 特別活動	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
50		カタクリの里	上下町矢野宇根地区のカタクリの花を守り、増やすことで故郷を大切にし地域の活性化を図ろうと、「宇根カタクリの会」を結成。広く紹介し、「カタクリ祭り」を行っている。	「郷土愛」「自然愛護」	小(高)	理科	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
51		男鹿山のすずらん	男鹿山は自生すずらんの南限地であり、広島県の天然記念物の指定を受けている。地域の人々によって、下草刈りなどの保護活動が行われている。世羅町の町花にもなっている。	「自然愛護」「郷土愛」 「勤労」	小学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
52		長寿つばき	樹齢約1450年の広島県指定の天然記念物。地域の学校の校歌に歌われたり、地域住民による祭りが行われたりするなど、地域のシンボルでもある。	「自然愛護」「郷土愛」 「生命尊重」	小学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
53		ヒゴタイ	絶滅危惧種で、全国的にも希少な植物である。神石高原町に自生し、町花となっている。	「自然愛護」「郷土愛」	中学	理科	地域の関係者(インタビュー) 資料(神石高原町役場)
54		雄橋	石灰岩地帯の地下を流れた川が洞窟を作り、それが崩れたあと天井の一部が奇跡的に残ってできた自然のアーチ橋である。天然記念物にも指定されている。	「自然に対する畏敬の念」	中学	理科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料(東城町史)
55		星居山	昔、小島地域にある山一帯に天空より星が降る現象が続き、時の孝徳天皇がこの地を訪れ「星居山」と名付けたと言われている。星にまつわるさまざまな伝説がある。	「公德心」 「敬虔」	中学	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 資料(神石高原町役場)
56		熊野の大トチノキ	国の天然記念物であり、根回り周囲12.2メートル、樹高30メートルで根元から2本の巨幹に分かれている。中国地方では最大で、日本でも有数の巨樹である。	「自然愛」	小(中)	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 新聞記事、庄原市ガイドマップ

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
57	自然	ひまわり畑	君田町のひまわり畑の広さは、西日本最大規模である。17年間続いており、毎年夏になると、15万本ものひまわりの花が咲き、その光景を一目見ようと遠方より多くの観光客が訪れる。	「郷土愛」	小(低)	生活科	郷土資料(地域の関係者)
58		みらさかピオーネ	みらさかピオーネは三良坂の地の特産品づくりとして今から20年前に山を農地に開拓し、様々な工夫や苦労を重ね、「みらさかピオーネ」の輝き」として商標登録されている。	「郷土愛」「勤労」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
59		節分草	節分草は絶滅危惧種で庄原市天然記念物に指定された可憐な野草である。庄原市総領町で節分草が多く確認され、現在、総領町は日本一の節分草の自生地とも言われるようになるほど、保護活動も盛んである。	「自然愛護」「動植物愛護」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 新聞記事
60		ゴギ(川魚)と 竹下先生	竹下先生は、ゴギの保護活動を行っている人物である。ゴギとの出会いを通して、自然と人間とのかわりについて考え、西城の自然を守ってきた。	「自然愛」	中学	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
61		ぶどう	沼隈町では、特産物のぶどうを生産している。地域ブランドとして、ぶどうを使った様々な商品の開発を行っている。	「郷土愛」「創意・進取」	小(高)	総合的な学習の時間	資料・パンフレット 地域の関係者(インタビュー)
62		クロサイ	安佐動物園の飼育係がクロサイの絶滅の危機を救うためにクロサイへの愛情をもって飼育し繁殖への努力を行う。	「動物愛護」	小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
63		バラ	戦争直後の貧しい時代に、一本のバラに出会い、バラの美しさにひかれ、バラ園をつくることを決意する。幾度の困難を乗り越え、バラ園を営んでいる。(広島バラ園 田頭さん)	「夢や理想の実現」 「希望や勇気」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	田頭さん(インタビュー)
64			空襲により荒廃していた町に潤いを与えようと住民がバラを1000本植えたことがバラの町福山のはじまり。郷土を愛する人々の思いを感じることができる。	「郷土愛」「生命尊重」	小(中) 小(高)	社会科 総合的な学習の時間	資料(福山市人権平和資料館)
65		鮎	禁漁区域で鮎を釣っている人に注意する時の葛藤を考えることを通して、規則を守ることの大切さを考え、ルールを守ろうとする態度を養う。	「規則の尊重」	中学	言語・数理運用科 社会科	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
66		太田川	広島市は、厚生労働省が「水道水のおいしい都市」として選んだ32都市の一つで、太田川は、環境省から「名水百選」に指定され、水が「ボトルウォーター」として市販されている。	「自然愛護」	中学	理科	インターネット
67		わが町	大野の町のすてきな所や児童自身が好きなところを取り上げ、資料化している。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の写真を撮る
68			海田町に住む小学生が新聞に投書したことをきっかけに、中学生が街をきれいにしようとしち上がる。学校の取組へと広げる。	「自然愛護」 「公德心」	中学	総合的な学習の時間 特別活動	新聞の投書 地域の関係者(インタビュー)
69			広瀬町の変遷を地域に聞き取り、その内容を生徒達が台本に仕上げ、劇化して発表。その様子を資料化している。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	関係者への聞き取り
70			布野町は過疎化の進んだ人口1755人の町である。山陰と山陽を結ぶ主要国道が通る、自然に富んだ町である。	「郷土愛」「自然愛護」	中学	社会科 総合的な学習の時間	一般書籍
1	伝統と文化	神楽	戦争によって中断されていた小坪神楽を復興させたいという西本武実さんの思いが、現在まで継承され、呉市の無形文化財に指定されている。	「地域のために」	小(中) 小(高)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
2			木野神楽は、木野2丁目の大元神社の祭日(10月11日)に毎年行われてきた。大元神社ができたのは、天正(今から約450年前)のころだと言われていることから神楽は江戸時代頃からではないかと考えられている。大正5年に神楽を伝えていこうと考えた人たちが木野神舞会という会(16名)で立ち上げ、これが今の「木野神楽団」に名前を変えた。現在では子ども神楽もできて、地域の人にも見てもらえるようになった。	「郷土愛」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	神楽団の方へのインタビュー

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
3	伝 統 と 文 化	神楽	明治の半ば頃、氏神様に自らの力で奉納できるものとは考えた結果、神楽団が結成された。そこから、地域ぐるみの触れ合いが生まれ、今日までその歴史を積み重ねてきた。しかし、過疎化が進み、後継者問題をかかえている。現在、秋の例祭時期には、地域外に居住している人や高校生も加わって、練習に励んだり、神楽の本場に研修に行ったりと、体の休む暇もないという。このようなふるさとへの思いが今日の神楽団を支えている。(谷和神楽)	「不撓不屈」「郷土愛」	小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
4			明治の頃から、周辺地域で神楽が舞われていたのに対し、その中央部に位置する小栗林地区では舞われなかった。昭和24年頃、若衆の手により神楽の会が結成され、2年間の練習を重ね、いよいよ初舞台。その日、ルース台風によって中止となり、団員達の心も打ち砕かれた。そして、40年の歳月が流れ、平成5年神楽団復活に向け、自力で神楽団を作ろうと誓い、いろいろな情報を組み合わせた他に例を見ない、独創的な神楽団をつくりあげた。(小栗林神楽)	「不撓不屈」「郷土愛」	小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
5			地域の伝統文化である子ども神楽に意欲的に取り組み、継承者の減少に悩みながらも伝統を守り続けようと努力している。(吉和子ども神楽)	「郷土愛」「理想の実現」	中学	国語科	生徒作文 地域の関係者(インタビュー)
6			佐伯神楽共演大会などを友和小学校の体育館で行うなど、いろいろなところで舞を披露している。(河津原神楽団)	「郷土愛」「愛国心」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	神楽団の方(インタビュー)
7			府中町の中央部に位置する「山田」地区の文化財である神楽。その地域で代々受け継がれ、お祭りには披露される。(十二神祇神楽)	郷土愛	小(高)	総合的な学習の時間 特別活動	地域の関係者(インタビュー)
8			美土里町、高宮町は神楽が盛んである。神楽は、米の収穫期にあわせた自然や神に対する感謝の祭りであると同時に、人々にとっては一年の苦勞から開放されて、ともに生きる喜びをわかちあう祭りでもあった。その伝統文化は、今日まで受け継がれ、児童生徒も子ども神楽等に参加している。	「郷土愛」	全	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
9			南方の子ども神楽は昭和39年に始まり地域の子どもたちによって代々受け継がれている。30周年を祝い作られた冊子には、結成当時の人々の思いや写真がたくさん掲載されている。	「郷土愛」「信頼友情」 「協力」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地域に伝わる冊子 地域の関係者(インタビュー)
10			子孫繁栄を願って、昔から坂町に伝わる行事である。屋間子どもたちが町を練り歩いた後に、夜、大人も子どもも舞うのが「亥の子神楽」である。	「郷土愛」「尊敬・感謝」	小(中)	総合的な学習の時間 社会科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
11		權伝馬	權伝馬船を展示するだけではなく、先人達の思いを受け継ぎ活用しようと復元された。毎年、中学生達が地域の行事で披露している。	「地域の文化や伝統を引き継ぐ心」	中学	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
12			大崎上島町東野の伝統「權伝馬」への憧れとしんどさの両面を持つさとし。児童生徒の実態に近いさとしの心情の変化を考えることを通して、權伝馬存続に努力している人々の思いや願いに気づき、地域の一人として行動しようとする意欲を培う。	「郷土愛」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	權伝馬指導者(インタビュー)
13		清盛祭	1日で音戸の瀬戸を切り開いたと伝えられる平清盛の功徳を偲び始まった念仏踊りが、百万石の格式を持つ大名行列になった。現在では、5年に一度開催している。呉市の無形文化財に指定されている。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
14		町並み保存地区	江戸時代に塩づくりで栄えた様子を今に残す貴重な建物が数多く存在する場所である。建物を保存するために、多くの努力がある。	「郷土愛」	全	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)
15		日照山 長善寺	日照山 長善寺の修復の様子から、先人の優れた技術や知恵を知り、地域の文化財を大切にしようとする心情を育てることができる。	「郷土愛」	小(高)	社会科	DVD
16		福田の獅子太鼓	県無形民俗文化財で江戸時代中期から伝わるものである。親から子へ、子から孫へと伝えられている獅子太鼓を、地域の小学生が五穀豊穡と疫病退散を願ひ稲生神社に奉納している。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	郷土資料 地域の関係者(インタビュー)

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
17	伝 統 と 文 化	二窓の神明さん	400年も続いてきた神明祭を支えてきた地域の人々の思いを知り、伝統を守り続けるために自分たちにできることはないか考える。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	DVD 地域の関係者(インタビュー)
18		桜の木再生プロジェクト	戦後、玖波小学校の校庭に植えられた桜の木は、地域の人からも愛されてきた。近年、高齢化が心配され、それを知った児童たちが、桜の木の再生プロジェクトに取り組む。	「自然愛護」「生命尊重」 「環境保護」	小(高)	理科 総合的な学習の時間	地域関係者、環境保全専門 家(インタビュー)
19		例大祭 (阿多田島神社 氏子・ 総代の伊東清次)	阿多田島で毎年10月13日に行われる「豊漁」を祈願するお祭り。幸せをおしこむ・豊漁をおしこむという意味がある「おしこみ」は、大漁旗をつけた二隻のいわし船が息をぴったりと合わせて、阿多田の港を三回まわってお祭りを盛り上げる。町の人たちは地域や家族の健康や幸せを願った言葉を灯籠に書き、自宅や阿多田神社のまわりに飾るのが風習で、児童も灯籠を神社に飾らせてもらっている。	「郷土愛」	小学	国語科 生活科 総合的な学習の時間 図画工作科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
20		大竹手すき和紙	広島県で唯一残っている大竹手すき和紙。存続の危機にありながら和紙保存会の人たちによって、大切に守られている。	「郷土愛」「不撓不屈」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科 図画工作科	郷土資料(和紙保存会) 地域の関係者(インタビュー) 保護者(手紙)
21		玖波宿本陣 陣入りやっこ	江戸時代から受け継がれている陣入りやっこ。このやっこは、本陣があった宿場町として栄えた玖波で行われ、現在も10月に行われる玖波まつりで御輿と一緒に町内を練り歩く。県西部ではほとんど残っていない陣入りやっこで、大竹市指定重要文化財(無形文化財)に指定された。	「郷土愛」「強い意志」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 資料(大竹市立図書館、インターネット等)
22		亀居城太鼓	青少年育成の取組として、新しい郷土芸能を創作し、その継承に力を注ぐ人々の生き方に学ぶ。	「郷土愛」 「よりよい校風の樹立」	中学	音楽科	地域の関係者(インタビュー)
23		ストーンアート並びに 地域の方々のあいさつ 運動について	青少年の健全育成の一環で始まったストーンアート。大小様々な石に絵を描いたストーンアートが街のいたる所に設置されている。これは街のシンボルとなっており、この街を訪れた人の目を引いている。中学生も授業やその他の活動で長野先生に指導をもらいながら、地域の活動に参加し、大竹市の地域振興に役かかってきた。また、地域をよくしようとあいさつ運動に毎日立ってくれる地域の方々の思いを知る。	「郷土愛」	中学	美術科	DVD「お好みワイド広島」 NHK
24		和紙・鯉のぼりの伝承	大竹に古くから伝わる和紙づくり、またそれでこいのぼりや風を作ってきた歴史や伝統、さらに、それらを引き継ぐ上での苦労等。こいのぼりを継承している大石雅子さんの思いを知る。	「郷土愛」 「不撓不屈・努力」	小(中) 中学	社会科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 大竹市役所HP
25		大竹特産ゆめ倶楽部	地元の休耕田を開墾し、食材の栽培をして大竹の特産物を開発・製造しようと取り組んでいる方々の郷土に対する思いを知る。	「郷土愛」「理想の実現」 「強い意志」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
26		オペラ「白壁の街」の 向こうに！	30年にわたって受け継がれてきたオペラ。伝統を受け継ぐ児童とそれを支える地域の方々、教職員の郷土への思いが込められている。	「郷土愛」「不撓不屈」 「愛校心」「集団の一員としての 自覚と責任」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 先輩からの聞き取り
27		高美が丘の風	高美が丘中学校の生徒と職員による創作オペラ。新興住宅地に建つ中学校の新しい伝統と文化を築きたいという思いが込められている。	「郷土愛」「不撓不屈」 「愛校心」「集団の一員としての 自覚と責任」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 先輩からの聞き取り
28		馬頭観音の話	昔の人が、旅の途中で倒れたり、けがをしったりしなくなった馬のために作った馬頭観音が今も大切にされている話。	「生命尊重」「動植物愛護」	小(中)	総合的な学習の時間	郷土資料
29		おしえ地蔵	廿日市市阿品にある「おしえ地蔵」が分かれ道に立っているわけや引っ越したわけを考え、自分たちの生活とかかわりがあることを知る。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
30		やまびこ太鼓	文化芸能の数少ない吉和村で何か新しいものをつくり、伝統芸能として育てたいという思いで約30年前に発足した。現在では小学3年生から中学3年生までの全員が取り組んでいる。	「郷土愛」	全	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
31	伝 統 と 文 化	音楽デュオ (旭爪姉妹)	地域在住の音楽家の二人姉妹。幼少から音楽に触れ、ヨーロッパへの音楽留学経験を持つ。地域に根ざした音楽活動に取り組んでいる。	「理想の実現」「郷土愛」	全	音楽科	地域の関係者(インタビュー)
32		花しょうぶ渡し	交通安全意識を高めるとともに、学校や地域への敬愛を深め、みんなで協力してよりよい校風をつくろうとする心情を育てるため、毎年「花しょうぶ渡し」を実施している。	「愛校心」「郷土愛」 「社会的役割の自覚」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 新聞・広報誌
33		校門の石柱	校門には、地域の人の願いにより、現在でも「玖島学園」と刻まれた石柱が設置されている。	「郷土愛」「愛校心」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地域の関係者(インタビュー) 学校の沿革資料
34		原亥の子舞 (川本恒雄)	原亥の子舞が途絶えそうになった時に立ち上がり、地域に働きかけ途絶えることを防ぐことができた。現在原亥の子舞のまとめ役をしながら、普及活動を行ったり亥の子舞の指導を行ったりしている。	「理想の実現」「強い意志」「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
35		太鼓クラブ	太鼓を通して、地域の方の人と人とのつながりを強めたいという思いから太鼓クラブが設置された。	「郷土愛」「勤勉努力」	小(中)	特別活動	太鼓の指導者(インタビュー)
36		岩船の水	浅原にあった岩舟の水を、上田宗箇がお茶の水として利用していた。現在でも、その水は名水として地域で守り続けられている。	「郷土愛」	小(中)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料(浅原のそうかさあ)
37		お手形の池	江戸時代、浅野藩の重臣であった上田宗箇は、浅原に3年近く住み、この水を生活用水としていた。現在は、かれているが、史跡として地域で保存している。	「郷土愛」	小(高)	社会科	郷土資料(浅原のそうかさあ)
38		大野のかき	「安芸の一粒」という大野漁協青年部が開発した大野の特産品のかきである。	「努力」「郷土愛」	小(高)	社会科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
39		大野歴史ガイドの会	地域の方々がボランティアで大野の歴史や遺跡を語り伝えている活動を紹介することで、自ら大野の町を深く知り、自分たちも大野の町ふるさとを大事に思う心情を育てる。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	大野歴史ガイドの会聞き取り など
40		史跡めぐり	地域には、地御前神社をはじめとし、大蔵神社・観音堂・釈迦堂・正行寺など多くの史跡があり、行事のときはもちろん日々の清掃活動など多くの人の支えによって守られている。地域の方々が、案内してくれるシステムが整っている。	「郷土を愛する心をもつ」 「地域の人々に感謝の気持ちをもつ」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地御前公民館 地域の関係者(インタビュー)
41		地御前かき	地御前ブランドとして養殖されるかきは、地域の大事な産業である。多くの方が仕事に従事しており、子どもたちも身近に感じている。	「郷土を愛する心をもつ」 「地域の人々に感謝の気持ちをもつ」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地御前漁協組合 情報通信ネットワーク
42		十王堂(津和野街道)	津田地域は、江戸時代津和野街道の宿駅で、旅の安全を守る十王堂が存在する。平成21年に十王堂保存委員会を立ち上げ、保存・管理にあたるとともに、地域の子どたちに伝える活動に取り組んでいる。また、石畳などを生かして津和野街道をブランド化し、地域を活性化しようと津和野街道ブランド化事業に協力して取り組んでいる人々がいる。	「郷土愛」「勤労・奉仕」 「集団の一員としての自覚」	小(中) 小(高) 中学	総合的な学習の時間 社会科	佐伯商工会「歴史の散歩道 (河野力氏著)」、HP、パンフ レット、「津和野街道写真集」
43		津田音頭	農作業の際、元気を出し息をそろえるため、また亡くなった人の霊を慰めるため、盛んに歌い、踊られていた津田音頭と盆踊りもだんだん引き継ぐ人が少なくなってきた。なんとか津田音頭をなくさないようにしたいと、津田小学校では地域の方から指導を受けている。地域でも、津田音頭を守ろうとする動きが出てきている。	「郷土愛」「愛校心」	小学	総合的な学習の時間 音楽科	佐伯町史 地域の関係者(インタビュー)
44		遠見しゃ断	旧山陽道に、今なお残る遠見しゃ断についてその由来を知ること、地域に対する愛着を深める。	「郷土愛」	小(高)	社会科	一般書籍等
45		友和踊り	江戸時代から伝わる友和の盆踊り。友和地区コミュニティ推進協議会の方が地域の人を集め踊り方を指導している。	「郷土愛」「愛国心」	全	総合的な学習の時間	コミュニティの方(インタ ビュー) 活動の取材

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
46	伝 統 と 文 化	管絃祭	旧暦の6月17日に行われる宮島を代表する海の祭。平清盛が都の管絃を奏する遊学を宮島に移したのが始まりだといわれる。	「郷土の伝統と文化」	全	特別活動	郷土資料
47		たのもさん	旧暦の8月1日に行われる紅葉谷にある四宮神社の例祭。各家々で作った「たのも船」で農作物への感謝を表し豊作を願う祭り。	「郷土の伝統と文化」	小(中)	特別活動	郷土資料
48		鎮火祭	12月31日に行われる火難除けの祭事である。	「郷土の伝統と文化」	全	特別活動	郷土資料
49		AC活動 (阿品台クリーン活動)	平成16年、大型台風の被害を受けた際、阿品台中学校の生徒は地域の復旧活動に取り組んだ。阿品台中学校では今も、学校や地域の清掃活動を伝統として受け継いでいる。	「郷土愛」「愛校心」	中学	総合的な学習の時間	学校関係者からの聴き取り
50		佐伯醤油	本校卒業生の阿須賀謙三社長の話。各家庭ではもちろん、学校給食にも使われていない日がないという佐伯醤油を、東京の企業を退職して受け継ぐ意志を持った話。	「働くことの意義」 「郷土を愛する」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 施設見学
51		夏祭り	四季が丘中学校は創立20周年、四季が丘・宮園の団地を校区にもち、歴史が新しい。その中で「子ども達にふるさとをつくろう」と地域の人々が行動し、地域の行事として「夏祭り」を継続している。	「郷土愛」「集団の一員としての自覚」	中学	総合的な学習の時間 特別活動	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
52		説教源氏節	廿日市市平良で活動している重要無形文化財「説教源氏節」の活動や携わる人たちの姿。現在も学校訪問や定期公演を行っている。	「郷土愛」「伝統文化の伝承」	中学	総合的な学習の時間	地域関係者(インタビュー) NHK放送番組
53		獅子舞 (新田 照雄)	佐方地区伝統の獅子舞を復活させたいという強い思いで、獅子頭作りに着手。独学で、張り子の技術を学びながら作品を仕上げ、現在も活躍中である。	「郷土愛」「希望、勇気をもって努力」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
54		誓真大徳頌徳碑	宮島の恩人である誓真大徳の碑文とその没後200年の偲ぶ会の様子を見る。	「郷土の伝統と文化」「強い意志」	中学	総合的な学習の時間	郷土資料
55		海の作家 (山下明生)	幼少年期を江田島市大柿町で過ごした絵本作家である。海の雄大さ、あたたかさ、怖さなど、海のもつ光と影を描き続けている海の作家である。著書に「島ひきおに」、「バーバパパ」の翻訳などがある。	「理想の実現」「思いやり」 「世界平和」	全	社会科 国語科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 著書
56		相撲大会	鹿川將軍神社で毎年行われる子ども相撲大会。弱虫な自分に負けないように…といういわれがある。	「向上心」「勤勉・努力」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
57		造船	明治9年、江田島市能美町で創業し、現在は、特殊船の建造や電気推進システムの開発に積極的に取り組んでいる。平成22年11月、国内最大の電気推進船「スーパーエコシップ：桜島丸」を建造した。(中谷造船株式会社)	「強い意志」「理想の実現」 「自然愛護」	小(高) 中学	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
58		里めぐり音頭	府中町盆踊り保存会が保存継承しているもので、歌詞の中には府中町の自然や名所が随所に織り込まれている。	郷土愛	中学	総合的な学習の時間	府中町盆踊り保存会
59		府中北学校の校歌	府中町内の中で一番新しい学校で、町民の切望でできた学校である。野地潤家氏が地域を何度も巡り、詩を書いたもので、学校の周りの様子や子どもたちへの願いがこめられている。	愛校心	小(高)	総合的な学習の時間 特別活動	校歌の作者(野地潤家) 開校当時の教職員 地域住民
60		火ともし祭り	出崎森神社に伝わる「火ともし祭り」で使われる「大たいまつ」を作っている三宅さんの努力や工夫。	「不撓・不屈」 「郷土愛」	小(中)	社会科	本人へのインタビュー 郷土資料 視聴覚資料
61		ふるさと館のクスノ木と旧山陽道	地域の歴史を物語るふるさと館や近くを通る旧山陽道の紹介や、ふるさと館にあるクスノ木を保護している人たちの工夫や努力。	「郷土愛」	小(中)	社会科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料 見学

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
62	伝統と文化	貞福寺の湯	温泉がわき出たと伝えられ、安永年中(1722～1780)には、近隣の村から治療にやってくる人々が多く、広島の下城からも湯をくみ取りに来ていた。	「郷土愛」	小(高)	社会科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
63		彼岸船 (ひがふね)	「彼岸船」は、熊野町に古くからある木や竹で作られた船で、以前は各地域ごとに船を所有していたり、個人で持っていたりして、お彼岸にひっぱっていた。現在では彼岸船保存会の人たちや子どもたちの手によって、1艘の船が、筆まつりの日に熊野町を練り歩いている。	「郷土愛」	小(低)	生活科	熊野町史 地域の関係者(インタビュー)
64		伝統工芸士 (赤翼 洞水)	伝統・文化を継承し、はぐくんでいる人の思いを追体験することにより、見過ごしがちな人々の労苦を理解し、郷土を愛する心情を育てたいと作成した。伝統工芸士として先代の父から受け継いだ伝統を、いったんは他の職業に就きながらも、守っていく主人公に視点を当てている。	「郷土愛」	小(中) 小(高) 中学	社会科(4年:伝統工 業) 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) ビデオレター
65		熊野筆	毎年9月23日に行われる「筆まつり」。そのお祭りで、熊野町に伝わる「筆踊り」や「筆まつり唄」などを披露する中学生の姿を通して、郷土を愛し、伝統を受け継ぐことについて考えるものである。	「郷土愛」	小(中) 中学	総合的な学習の時間 音楽科	地域の関係者(インタビュー) 藤井清水作曲「筆まつり唄」
66			熊野町の伝統産業である筆づくり。職場体験を通して、知っているようで知らなかった筆づくりの奥深さに気づいていく資料である。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間 職場体験	地域の関係者(インタビュー)
67			全国80%のシェアを誇る伝統工芸である熊野筆に携わる人の資料である。中国に進出し化粧筆の生産に打ち込んでいる人の手記をもとにして読み物資料を作成した。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) ビデオレター
68			日本テレビ未来創造堂(平成19年2月2日第42回分)放送分での「化粧筆を創ったニッポン人」を資料として扱った。自社ブランドとしての化粧筆を一躍有名にした高本さんを取り上げたドラマ仕立ての資料である。	「創意進取」	小(高)	総合的な学習の時間	ビデオ(テレビ番組)
69		曳船	曳船は大阪の住吉神社奉納の曳船がヒントである。寛延頃から寄進されたという記録がある。	「郷土愛」「尊敬・感謝」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
70		大崎上島東野の權伝馬	大崎上島町東野の伝統「權伝馬」への憧れとしんどさの両面を持つさとし。児童生徒の実態に近いさとしの心情の変化を考えることを通して、權伝馬存続に努力している人々の思いや願いに気づき、地域の一員として行動しようとする意欲を培う。	「郷土愛」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	權伝馬指導者(インタビュー)
71		田楽	土師ダムの建設により失われかけた八千代の田楽を、八千代中学校で38年間受け継いできた。そしてその活動を支えてくれたのが八千代町郷土芸能保存会の方々である。その方々の思いを知ることによって郷土への思いに触れることができる。(八千代田楽)	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間 特別活動	地域の関係者(インタビュー)
72			地域に受け継がれてきた大土山田楽に携わる人々の思いを知り、自分たちにできることや、自分たちの演じる田楽が地域の方に元気を与えることを実感を伴って感じることができる。(大土山田楽)	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
73			「沖江田楽」は三良坂町の伝統文化である。遺跡や伝説を大切にしてきた地域の人々の思いが「沖江田楽」を受け継いでいる。(沖江田楽)	「郷土愛」	中学	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料(地域の関係者)
74		氷宝と社倉	雪を大きな宝に変え、夏、広島殿様に献上したという話。文化財としての社倉、その姿は今も見る事ができる。先人の英知を知ることができる。	「郷土愛」	小(中)	社会科	郷土資料
75		乙九日(おとくんち)	乙九日の祭りは、350年以上前から伝わる神事に、地元住民が地域の活性化を願っているような企画を加えた祭りである。	「郷土愛」「創意工夫」「集団の一員としての自覚」	小(中)	総合的な学習の時間 社会科	一般書籍 地域の関係者(インタビュー)
76		やっさ祭り	小早川隆景の築城を祝い始まった。今では20万人以上の人出で賑わう代表的な夏祭りであり、その伝統を次世代へと引き継ぐ活動が各町で行われている。	「郷土愛」「尊敬感謝」「社会的役割の自覚と責任」	全	特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
77		三原だるま	「願いが成るように」と豆絞りははちまきをして目を見開き、形や表情が豊かなのが特徴である。江戸末期ころから作られ一旦すたれていたが、三原だるま保存会により復活した。	「郷土愛」「尊敬感謝」「創意工夫」	全	特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
78	伝 統 と 文 化	ちんこんかん	新倉、宗郷、小坂、沼田、田野浦、明神などで無形民俗文化財(県・市)に指定されている踊りである。雨乞いや虫除けを祈り踊りを奉納する。	「郷土愛」「尊敬感謝」	全	特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
79		奉納ずもう	尾道市因島で古くから伝わる奉納ずもう。100年以上前から、地域の伝統行事として、大切にされ、親から子へ、子から孫へとその思いを伝えている。	「郷土愛」	小(中)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
80		二階井戸	尾道市にある二階井戸。水道が通る以前は、町の人々は、この井戸を利用しながら協力して生活し、二階井戸は人々が集う場所でもあった。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
81		たんす	たんす作りが江戸中期から受け継がれ、今日では、高級家具の産地として全国に名を馳せている。	「郷土愛」	小(中)	社会科	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
82		みそづくり	府中の地域の特性を活かして、昔からみそ作りがさかんである。みそを作ってきた人々の思いを知る。	「郷土愛」	小(中)	社会科	現地調査 地域の関係者(インタビュー)
83		虫送り祭	江戸時代から300年続く祭り。稲の生育に害を与えるイナゴなどを追い払い、豊作を祈る行事。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 学校に残っている資料
84		だんじり仁輪加狂言	商業の神・胡社の夏祭りに行われるもので、江戸時代中期に始まったとされる。木造漆塗り・飾り金具つきのだんじりに三味線などの囃子手が乗り、通りを練り歩く。だんじりを路上の数か所で止め、脚本、上演ともに地域の人達による寸劇、にわか狂言が行われている。	「郷土愛」「強い意志」 「集団の一員としての自覚」	全	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
85		宇津戸夏の神祇	大千ばつに対する雨乞いをしたのが始まりといわれる神事で、約230年前に起こったとされ、1851年に獅子舞を加え現在の形になった。種々の踊りや舞が太鼓に合わせて行われる。	「郷土愛」「強い意志」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
86		経木帽子	木材を薄く削った『経木』でつくられた帽子。世羅郡ではかつて全国の生産の7～8割を占めていた。現在は、需要の減少、外国製品の流通などにより、生産量は激減したが、経木帽子のよさを引き継いでいこうと現在も生産を続けている。	「新しいものを創り出す」 「強い意志」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地域の関係者(インタビュー)
87		供養田植え	古くからの農耕牛馬供養の行事を受け継ぎ、地域の人々が協力して5年に1回行っている。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー)
88		絵画「待月」	「待月」は奥田元宗画伯の代表作の一つである。「待月」の再現と日本一美しい月が見える美術館として奥田元宗・小由女美術館が開館している。	「敬虔」	小(高)	総合的な学習の時間	奥田元宗自伝「山燃ゆる」
89		三次の鵜飼	県北の夏を彩る風物詩であり、440年以上続いている伝統漁法である。「日本一の鵜匠を目指す」と意気込む若き鵜匠たちの姿がある。	「郷土愛」	小(中)	社会科 総合的な学習の時間	郷土資料(地域の関係者)
90		友愛の鐘	1990年元アメリカ大統領ジミー・カーター氏が甲奴町へ訪問したとき、正願寺の鐘を日米友好の架け橋として「友愛の鐘」と名づけた。それ以後、甲奴町とアメリカス市との国際交流が始まった。	「国際理解・親善」	小・高	外国語活動	生徒作文 地域の関係者(聞き取り)
91		三次人形	三次人形は広島県無形文化財、広島県伝統的工芸品に指定されている。また、子どもの健やかな成長を願う人形として広く親しまれている。	「文化の継承と創造」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(聞き取り) 郷土資料
92		史跡「寺町廃寺跡」	「日本霊異記」にある「三谷寺」とされ、調査を通して古代の一級寺院であることが明らかとなり、古瓦を中心に歴史上貴重な遺跡として注目されている。	「郷土愛、愛国心」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地域の関係者(聞き取り) 郷土資料
93		きんさい祭り	三次きんさい祭りは、7月末に開催され、鉦、篠笛、の音色に踊りながら練り歩く(鼓おどり三次どんちゃん)を中心にしたパレードで構成されている。	「郷土愛」	小・低	生活科	地域の関係者(聞き取り) 郷土資料

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
94	伝 統 と 文 化	敷名の千本桜	敷名の千本桜は、美波羅川沿いの土手約6.8キロにわたって続き、「美波羅(みはら)川の桜を育てる会」が管理し、保全している。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(聞き取り) 郷土資料
95		供養田植 (塩原の大山) (比和牛)	東城町塩原で、250年前から牛馬の供養のために、行われてきた。「大山供養田植」は、小奴可芸能保存会の方が、多くの人の協力のもと現在に至るまで伝えている。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
96			比和町に伝わっていた「比和牛供養田植」は農業の機械化とともに姿を消そうとしていたが、若林光男・隆志親子の呼びかけで、全国や広島県に広く知られるようになった。現在に至るまで、比和中学校で25年間伝承している。		中学		
97		モーモー祭り	庄原市口和町で昭和63年より2年に1回行われている行事である。昭和62年全国和牛能力共進会で「日本一」に輝いたことを記念して、歴代の牛や飼育農家に感謝を込めて始められた。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー) 新聞記事
98		節分草保存	総領町には、節分草を見学するためにたくさんの観光客が訪れている。総領中学校では「地域に貢献していこう」と節分草ガイドボランティアを行い、保護活動に積極的に参加している。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	節分草ボランティアガイド 観光客からのお礼メール
99		金江胴鉦	金江町の祭りとして復活した金江胴鉦。伝統を継承しようとする地域の人々の姿を描いている。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
100		大島 衣恵	能舞台上に立つことを決心する女性の姿を通して、困難に打ち勝ち、日本の伝統芸能を護る姿を描いている。	「希望、勇気、不撓不屈」 「向上心、個性伸長」 「愛国心」	小(高)	総合的な学習の時間	喜多流大島能楽堂
101		備後緋 (富田久次郎)	日本三大緋の一つである新市町の備後緋。その緋を生み出した主人公の姿を資料化している。	「希望、勇気、不撓不屈」 「勤労」「郷土愛」	小(高)	社会科	資料(福山市しんいち歴史民俗博物館)
102		山南のはね踊り	地域の伝統文化として、受け継がれているはね踊り。地域の保存会の方が児童への指導を行っている。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
103		青い目の人形	過酷な戦争時代を乗り越えて現存する青い目の人形。多くの人形が消失する中、福山市立金江小学校で大切に保管されている。	「愛国心」「国際理解・親善」	小(高)	総合的な学習の時間	青い目の人形資料館
104		福山箏	福山市は箏の生産日本一である。また、次世代へ箏の良さを伝える機会等を開催している。	「郷土愛」	小(高)	音楽科	伝統工芸師への聞き取り 藤田箏
105		下駄	福山市の西部松永町は下駄の町として栄えた。松永駅の近くには、はきもの博物館があり、当時の面影をしのぶことができる。	「勤勉・努力・忍耐」「勤労」 「郷土愛」	小(中)	社会科	資料(はきもの博物館)
106		二上がり	福山城下の夏の風物詩として今日に伝えられている盆おどり。	「郷土愛」	全	体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
107		服飾デザイン (三宅 一生)	平和大橋のデザインに感銘を受けて、美大からパリへ行き、服飾デザイナーとして大成した。	「理想の実現」「強い意志」	全	図画工作科 美術科	インターネット
108		カーブ創世期 (広島東洋カーブ)	原爆による壊滅的被害からの復興をめざしてプロ野球団を設立したが、親会社が無かったため、選手集めや経営難に苦しみ、1951年には市民による「樽募金」が行われた。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	インターネット、言語数理運用科教科書
109		蒔絵師 (西原 功修)	広島仏壇は、1945年に「伝統的工芸品」に指定された。蒔絵師として活躍する西原功修の生き様を通して、生きる意味を考える。	「充実した生き方」	中学	美術科	インターネット 本人(インタビュー)

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
1	ス ポ ー ツ	こんぼう体操	三坂地小学校で昭和27年から伝統的に続けられている体操。子ども達の健康を願って作られた。	「よりよい校風」 「集団への所属感」	小(高)	体育科 特別活動(学校行事)	地域の関係者(インタビュー)
2		呉とびしまマラソン	呉で開催される市民マラソンの一つである。島々の景色を眺めながら海岸を走る。親子で楽しめるファミリー種目等もある。	「生きる喜び」「家族愛」	中学	体育 特別活動(学校行事)	地域の関係者(インタビュー)
3		大内さん(ラグビー選手)	ラグビー日本代表として活躍してきた経験を通して、目標をもってがんばることの大切さや自分を高めようとする気持ちについて考えることができる。	「強い意志」	中学	社会科 総合的な学習の時間	VTR
4		廣瀬 叔功	大野出身のプロ野球界で活躍した元野球選手である。	「個性の伸長」	小(高)	体育科	地域の関係者(インタビュー)
5		越野 正征	42歳で始めたトライアスロン。練習を重ね、全国大会で優勝する。途中の大怪我を乗り越え、日々の努力を大切に活躍し続ける地元在住のアスリートである。	「勤勉・努力」「希望」 「理想の実現」	小(中) 小(高) 中学	体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 広報えたじま
6		河石 達吾	江田島市大柿町出身の水泳選手。1932年のロサンゼルス五輪で、100m自由形、銀メダルに輝いた。江田島市民プール(大原)の入り口には、偉業をたたえ、写真が飾られている。	「勤勉・努力」「希望」 「理想の実現」	小(中) 小(高) 中学	体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
7		ヒロシマMIKAN マラソン	日本陸連公認ハーフをはじめ、10km、5km、3km、1kmファンランの5つのコースがあり、記録を狙う人、雰囲気を楽しむ人、どちらも楽しめる健康マラソン大会である。	「勤勉・努力」「希望」 「理想の実現」	全	体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 広報えたじま
8		三村 敏之 (元広島東洋カープ 監督)	小・中・高校と野球を通して友情を育む3人。高校を卒業して、三村さん、永山さん、木村さんはそれぞれの道へ進む。しかし、3人の友情はその後もずっと続いていった。	「友情信頼」 「不撓不屈」	小(高)	体育科	一般書籍 関係者のインタビュー ふるさと館展示物
9		海田中学校野球部	同一中学校の野球部から5人のプロ野球選手を輩出した。その野球部を指導したのが「鬼の足立」といわれた足立龍夫監督であった。厳しい指導の裏にいつも深い愛情を注がれていた。	「思いやり」 「役割と責任」	中学	特別活動	地域の関係者(インタビュー) 講演記録
10		不屈のランナー 尾方 剛	「走れない苦しさ」より「走る苦しさ」の方が楽と走り続けた尾方剛。北京オリンピックに出場した尾方は熊野町出身である。栄光と挫折を味わって不屈のランナーと言われている。	「不撓不屈」「強い意志」	小(高) 中学	特別活動(持久走大会 町内駅伝大会) 部活動	地域の関係者(インタビュー) ビデオ(テレビ番組)
11		横地 森太郎	坂町出身でポルトガル在住45年。ポルトガルナショナルチームの水泳監督として5回オリンピックに出場した。	「強い意志」「郷土愛」	小(高) 中学	体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
12		松浦 清史	全日本シニアの陸上記録会において3段跳び3位になった松浦さん。60歳過ぎて本格的に陸上競技を始め、目標に向かって計画的に練習を重ねている。また自分の経験を生かし、町内の小学校で基本運動や陸上競技の指導を行う。	「不撓不屈」「理想の実現」	全	理科 社会科 総合的な学習の時間	本人(インタビュー) 情報通信ネットワーク
13		サッカー選手	サンフレッチェ広島ユース大森圭悟選手(吉田高校卒)。ミツ矢寮で生活を送っていた。元高校生以下日本代表候補。全国大会にも出場。毎日の生活がサッカーに集中できる環境づくりに支えられていることに気付く。その感謝の気持ちを自分の夢の実現をすることで想いに応えようとする姿に共感することができる。	「感謝」 「不撓不屈」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	本人、地域関係者(インタビュー)
14		ブラインドゴルフ プレーヤー	吉田町出身。視力を失いながらも、ブラインドゴルフとの出会いから、よりよく積極的な生き方を追求してきた本田省三さんである。	「理想の実現」	小(高) 中学	総合的な学習の時間	DVD 地域の関係者(インタビュー)
15		村田 兆治	東京オリオンズ(現・千葉ロッテマリンズ)に入団し、1年目で初完投・初勝利を飾って以後、独特の「マサカリ投法」で輝かしい活躍をした。自分の限界に挑戦し続ける姿から「サンデー兆治」の異名をとる。	「理想の実現」「強い意志」「夢・希望」「不撓不屈」「尊敬感謝」 「個性の伸長」「社会への奉仕」	小(中) 小(高) 中学	特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 本人(インタビュー) 情報通信ネットワーク
16		今田 竜二	宮浦出身。7歳からゴルフを始め、アメリカでゴルフを学びたいという情熱を燃やし、14歳で単身渡米した。平成20年にはワールドカップに日本代表として出場し、3位タイに入った。	「理想の実現」「強い意志」「夢・希望」「不撓不屈」「尊敬感謝」 「個性の伸長」	小(中) 小(高) 中学	特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 本人(インタビュー) 情報通信ネットワーク

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
17	ス ポ ー ツ	福元 哲郎	第五中学校で陸上を始め、大学時代にトライアスロンと出会う。世界トライアスロン選手権大会で日本人初世界5位の成績を修める。日本各地だけでなく、世界での大会にも挑戦し続けている。	「理想の実現」「強い意志」「夢・希望」「不撓不屈」「尊敬感謝」「個性の伸長」	小(中) 小(高) 中学	特別活動 体育科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 本人(インタビュー) 情報通信ネットワーク
18		小掛 照二	陸上選手として努力を重ね三段跳びでオリンピック出場の夢を叶えた。元三段跳びの世界記録保持者。指導者として、地域の陸上競技の発展に力を尽くした。	「勤勉努力」「尊敬感謝」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	一般書籍 地域の関係者(インタビュー)
19		坂口 泰	世羅郡世羅町出身。現中国電力陸上競技部監督。自身も長距離ランナーとして活躍をした経歴を持つ。中国電力の陸上部創設に参加し、その後監督として、無名のチームを全国レベルのチームにした。	「郷土愛」「強い意志」「理想の実現」「感謝」	小(高) 中学	総合的な学習の時間 特別活動	一般書籍 本人(インタビュー) 地域の関係者(インタビュー)
20		藤本 俊	神石高原町永野出身の元体操選手。モントリオールオリンピックでは、半月板を痛めながらも団体で金メダルを獲得した。永野小学校時代は、講堂に鉄棒を設置し、特技を伸ばした。	「希望・勇気・努力」	小(高)	体育科	地域の関係者(インタビュー)
21		重松小次郎	三和出身の元高校球児。広陵高校から甲子園に出場し優勝する。現在は、地元で少年野球のJKBチームをつくり、指導をしている。	「希望・勇気・努力」	小(高)	体育科	本人(インタビュー)
22		田中茂樹 (マラソン選手)	昭和6年4月7日生まれ。広島県比婆西高校(現庄原実業高校)時代に注目され、日本大学入学後の昭和26年ボストンマラソンに日本人として初参加し見事優勝を果たした。	「郷土愛」「不撓不屈」	小(高)	体育科 総合的な学習の時間	郷土資料
23		大相撲力士 大勇	「大勇」という郷土出身力士で、関取となって活躍した。後に頭取(部屋の責任者)となり、地元巡業にも尽力した人物である。	「個性伸長」「努力」	小(中)	総合的な学習の時間	郷土資料 (地域歴史マップ)
24		少年野球監督	少年野球クラブ創設時からの監督で、公私を問わず地域の子どもの育成のために尽力した。平成20年惜しまれつつ、この世を去った。	「感謝」「郷土愛」	小(高)	体育科 総合的な学習の時間	児童作文 児童・保護者・地域の関係者 (インタビュー)
25		上本 博樹	幼少の頃、市内のリトルリーグで活躍していた主人公を題材にしている。現在は阪神タイガースで活躍中。	「希望・勇気」「不撓不屈」「向上心」「個性伸長」	小(高)	体育科	地域の関係者(インタビュー)
26		駅伝	大学駅伝に参加した経験を持ち、現在でも各種のマラソン大会に参加する地域在住の方を主人公にした資料である。	「希望・勇気、強い意志」「充実した生き方」	中学校	体育科	地域の関係者(インタビュー)
27		佐藤 寿人	サッカーで日本代表に選ばれ、多くの経験を積むなかで、チームの目標を見い出し、集団の中でいかに自己実現するかについて考える。	「理想の実現」「役割・責任」	中学	保健体育科 特別活動(学級活動)	地域の関係者(インタビュー)
28		内富 恭則	中国電力で陸上部のリーダーをするにあたり、一人一人の課題に、一緒になって行動しながら取り組む。	「集団生活の向上」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
29		猫田 勝敏	東京オリンピックから、4大会連続のオリンピック出場で、金・銀・銅の3個のメダルを獲得し、「世界一のセッター」と称された。努力家であり人格者でもあり、生涯をバレーボールに費やした。	「強い意志」「役割・責任」	小(高)	体育科 特別活動(学級活動)	インターネット 一般書籍

平成22年度 各市町素材集（※市町の特徴的な素材ではないが、身近な素材の教材化として参考となりうる各市町からの提供資料）

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
1	その他	見守り隊	ボランティアで友和小学校の学習支援(生活科や図画工作科、習字など)を行っている。	「勤労」「社会への奉仕」「感謝」	全	社会科 総合的な学習の時間	見守り隊の方(インタビュー) 活動の様子を取材
2			地域人材を資料にしたものである。地域ボランティアのバトロールを扱った。隣町で事件があり不安な思いをもっている児童に多くの人に支えられていることを実感してほしい、感謝の思いを忘れないでほしいと願って作成した。	「尊敬感謝」	小(中)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
3		中山トンネルの工事	村人たちの不便や苦労を解消しようと村の人たちが立ち上がり1年半かけてトンネルを作った。その取組を知ることで郷土愛を育むことができる。	「郷土愛」	小(中)	総合的な学習の時間 社会科	大野町史 大野歴史ガイドの会聞き取り など
4		おもちゃのお医者さん	地域の渡部さんは、毎日、公民館にある「おもちゃの病院」に通っている。どこが悪いか調べ、修理して子どもたちに返している。	「個性の伸長」 「感謝」	小(低)	生活科	本人(インタビュー)
5		中村 幸春	瀬野川の護岸工事によって、生き物の生態が崩れていた。工事関係者と話し合い、工事の変更が行われた。生き物が以前のように増えた。	「自然愛護」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
6		百本 正己	東広島市の福成寺でシャクナゲを植える運動をしている。住職と親交があり、境内で育て始めた。今では、町民も参加して、記念樹として植えている人もいる。	「自然愛護」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
7		山本 貴志	後継者のいない、「平良いちご」の再開を目指して努力し続ける「はつかいち莓ファーム」の山本さんの話。	「郷土愛」「勤勉努力」「自然愛」 「理想の実現」「強い意志」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
8		高橋 邦弘	「そば打ちの神様」と称される職人。「そばの聖地」といわれる豊平地区に環境と水を求め、東京・山梨を経てたどり着き店を開いている。	「郷土愛」「夢の実現」 「強い意志」	小(中) 小(高)	総合的な学習の時間	一般書籍 本人(インタビュー)
9		彼岸花	毎年、彼岸のころには咲き、人々の目を楽しませてくれるが、道路の開発等により、その場も減少してきている。	「自然愛」	小(高)	理科 国語科	地域の関係者(インタビュー)
10		あじさい	どの地域にも初夏になると咲く、なじみのある植物である。土壌により、花の色が変化する神秘さがある。	「畏敬の念」 「自然愛」	小(中)	理科 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー)
11		池の中のマス	池で飼育しているニジマス。エサやりは子どもたちが当番で行っている。	「生命尊重」「勤労奉仕」	小学	理科 特別活動(学級活動)	地域の関係者(インタビュー)
12		いきいき会の花植え	地域の人たちが、自主的に地域の緑をふやす活動し、その輪が次第に子どもたちや地域に広がってきている。	「自然愛護」「郷土愛」	小(中)	総合的な学習の時間	地域の関係者(交流)
13		サツマイモの収穫	学校園(わくわくファーム)を利用して、毎年各学年が野菜の栽培学習や食教育に取り組んでいる。	「信頼・友情」「生命の尊重」 「勤労」	小(中)	総合的な学習の時間 理科	児童作文 児童アンケート
14		どじょうと鯉	熊野第二小学校の北校舎と南校舎の間に池があり、どじょうと鯉が生息している。その他、あめんぼやどんこなどもおり、児童になじみのある生き物である。	「勤労」	小(低)	生活科	児童への聞き取り
15		さとうみ科学館	平成14年4月、廃校となった校舎を活用して設置される。西原館長を中心に、「海辺の自然」「ふるさとの自然」をテーマとして学習を支援しながら、江田島市全体の理科教育・環境教育の充実・活性化を推進している。	「自然愛」「生命の尊重」 「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」	小(低) 小(中)	理科 特別活動 総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 広報えたじま・HP

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
16	その他	水辺教室	熊野川・二河川において、平成14年度から隔年で、熊野町公衆衛生推進協議会が広島県環境保健協会の協力のもと町内の小学生を対象に行っている水辺教室(水生生物調査)である。	「自然愛・動植物愛護」	小(中)	理科 総合的な学習の時間	水辺教室での取材・インタビュー
17		土石流災害と 殿賞の人々	22年前の災害体験。当時の人の体験談。当時の小学生の作文の中に自然に対する畏敬の念、自然に向き合う人々の姿が学べる。	「自然への畏敬の念」	小学	特別活動(学校行事: 殿賞防災の日)	ゲストティーチャーを招いて話を聞いた
18		小学校にあるケヤキ	尾道市御調中央小学校にある巨大なケヤキ。地域の人々はそのケヤキを郷土の宝として守ってきた。	「自然愛」「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
19		桜並木	尾道市栗原町では、桜並木が春を彩っている。その桜並木は、栗原川の河川工事から、守られてきた経緯があり、今も地域の方がその桜並木を大切にしている。	「自然愛護」「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 郷土資料
20		観光農園	地域の気候や風土に合わせ、山を切り開き、梨やりんごをはじめとする様々な種類の果物を栽培する観光農園が作られている。農園で働く人たちの自然を相手に新しい事業に取り組む姿には、自然に対する感謝の気持ちや郷土を愛する思いが込められている。	「強い意志」「郷土愛」 「自然愛護」「感謝」「勤労」 「理想の実現」	全	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) パンフレット 情報通信ネットワーク
21		美しい町海田	海田町に住む小学生が新聞に投書したことをきっかけに、中学生が街をきれいにしようとして立ち上がる。学校の取組へと広げる。	「自然愛護」 「公德心」	中学	総合的な学習の時間 特別活動	新聞の投書 地域の関係者(インタビュー)
22		栽培ボランティア	10年前に海田西小学校にピオトープが造られた。それを機に栽培ボランティアが発足し、学校の花壇等の世話をしてもらっている。	「感謝」	小(低)	生活科	ボランティアの方(インタビュー) ピオトープの記録
23		大根祭り	地域おこしのために、地域の土地のよさを生かして芋掘り体験や大根を育てて即売する大根祭りが行われている。大根の栽培・祭りには地元の来見小学校の児童が参加している。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 「坂瀬川地域おこしの会」
24		セキレイ	地面に落ちたセキレイのヒナを親鳥のいる巣に返すが、「とい」をつたいながら、そのヒナを青大将がねらう。自然がもつ厳しさを感じ取るとともに、自然やその中に生きる動植物についての考えを更に深めていくことができる。	「自然愛」「動植物愛護」	小(中)	理科	作者の体験
25		ザリガニ	生活科で地域の用水路でザリガニを捕まえ、世話をする体験を資料化している。	「動植物愛護」	小(低)	生活科	児童への聞き取り
26		蝶	生活科で蝶の世話をする中で、蝶の幼虫と成虫の時に、子孫を残す生き物の知恵を資料化している。	「動植物愛護」	小(低)	生活科	児童への聞き取り
27		学校創立20周年記念	創立20周年を迎え数々の記念行事を行ってきた。創立20周年記念実行委員会が中心となり1年前から計画・立案し記念行事を行った。	「愛校心」「郷土愛」 「集団の一員としての自覚」	全	特別活動	地域の関係者(インタビュー) 記念式典の案内などの資料
28		たてわり班掃除	高学年が低学年にアドバイスし、一緒に掃除を進めていく。高学年は作戦会議を開き、よりよい方法を考える。また、掃除時間でもないのに、進んで気付き校内をきれいにしている様子がよく見られる。すばらしい伝統といえる。	「集団の一員としての自覚」	全	特別活動	校内のメンバー
29		大野歴史ガイドの会	地域の方々ボランティアで大野の歴史や遺跡を語り伝えている活動を紹介することで、自ら大野の町を深く知り、自分たちも大野の町ふるさとを大事に思う心情を育てる。	「郷土愛」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	大野歴史ガイドの会聞き取り など
30		史跡めぐり	地域には、地御前神社をはじめとし、大蔵神社・観音堂・釈迦堂・正行寺など多くの史跡があり、行事のときはもちろん日々の清掃活動など多くの人の支えによって守られている。地域の方々、案内してくれるシステムが整っている。	「郷土を愛する心を持つ」 「地域の人々に感謝の気持ちをもつ」	小(高)	総合的な学習の時間 社会科	地御前公民館 地域の関係者(インタビュー)
31		あいさつボランティア	府中中央小学校の児童会主催の取組で、週に一度校門に立ち、登校してくる児童に声をかける運動。	「勤労」「社会への奉仕」	小(高)	特別活動	地域の関係者(インタビュー)

	題 材	素 材(※1) (人、もの、こと)	素 材 の 概 要	素材に含まれる 主な道徳的価値	対象(※2) (校種・学年)	各教科等 での活用	情報の収集方法
32	その他	交通安全推進委員	府中南小学校PTAによる「みなみな笑顔運動」の一環。	「礼儀」	小学	特別活動	地域の関係者(インタビュー)
33		空き家再生プロジェクト	尾道駅の北側の山の斜面には近年空き家が増えている。景観や町並みを保存したいと願う人たちにより「空き家再生プロジェクト」がスタートした。	「郷土愛」	中学	総合的な学習の時間	地域の関係者(インタビュー) 情報通信ネットワーク
34		盆踊り	子どもから大人まで地域の人が集まって行われる盆踊りには、ご先祖の供養とともに、盆踊りという伝統文化を守り伝えて欲しいという地域の人の思いが込められている。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー)
35			地域の活性化に向け、盆踊りを復活させようとする大人達の姿を描いている。	「郷土愛」	小(中)	社会科	地域の関係者(インタビュー)
36		近所のおじいさん	主人公が近所に住んでいるおじいさんと山登りをする中で、改めておじいさんのすばらしさに気付く資料。	「尊敬・感謝」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー)
37		幼稚園の遊具	幼稚園がなくなる時、思い出の遊具を残そうとした地域の人たちの願いを描いた資料。	「郷土愛」	小(低)	生活科	地域の関係者(インタビュー)

※1: ここでいう「素材」とは、小・中学校の「道徳の時間」をはじめ、各教科等における指導で用いられる教材のもとになる材料を指している。

※2: 対象(校種・学年)については、小学校・中学校全ての場合は「全」、小学校低学年の場合は「小(低)」、中学年の場合は「小(中)」、高学年の場合は「小(高)」、小学校全ての場合は「小学」、中学校の場合は「中学」と記入している。